

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	岡喜児童デイサービス弥生台		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 9日		～ 2026年 2月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 2日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年末年始を除き通年で開所しており、土曜日や長期休暇中も充実した活動を展開しています。季節行事や制作活動などを子どもたちの目線で企画し、主体的に楽しめる環境づくりを強めています。	子ども一人ひとりの特性や発達段階に応じた支援を心掛け、日々の活動が将来に繋がる経験となるよう意識して取り組んでいます。活動は「楽しい」だけで終わらせるのではなく、成功体験や、達成感を積み重ねられる内容にしています。	調理レクなど物価高騰で参加費があがってしまっています。できるだけコストをおさえて保護者の負担にならないよう工夫していきたいです。
2	月1回の会報を通して活動内容や成長の様子を発信し、保護者との継続的な情報共有と信頼関係の構築に努めています。		活動内容に加え、職員の資格などの情報も載せ、保護者の方が安心できるよう取り組んでいます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員全員の資質や専門的知識を高める。 ・SNSの更新が止まっている為、しっかり更新し、保護者様へ活動の様子が分かるようにする。	強度行動障害や児童発達支援管理責任者の資格を持っている職員はいるが、研修を受けた後、確認や情報共有が出来ていない為、各自の考え方がわからない。	職員間での情報共有、虐待防止研修を軸とした研修・勉強会を今以上に実施していく。
2		支援会議の回数をもう少し増やし、支援内容の統一や子どもの様子、現状の把握をしっかり行う事で支援の質向上をしていきたい。	
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 岡喜児童デイサービス弥生台

公表日 2026年 3月 31日

利用児童数

回収数 25

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	<input type="radio"/>				年長児にとっては狭いと思われます。	室内での活動で限度がある為、少しでも多く公園に行ってみんながのびのびと過ごせるよう工夫をしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	<input type="radio"/>				職員さんが大変なのでもう少し多くしてほしい。	一日の利用人数に応じて配置しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	<input type="radio"/>					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	<input type="radio"/>					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	<input type="radio"/>				支援を受ける児童の特性への理解度はあります。専門性かどうかは分かりません	引き続き研修を受けるなどして、専門性を高めています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	<input type="radio"/>					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	<input type="radio"/>					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	<input type="radio"/>					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	<input type="radio"/>					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	<input type="radio"/>					
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。					<input type="radio"/>		地域のこどもと交流できる機会を見つけていきたいと思っています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	<input type="radio"/>					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	<input type="radio"/>					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	<input type="radio"/>					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	<input type="radio"/>					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	<input type="radio"/>					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	<input type="radio"/>					
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。					<input type="radio"/>		保護者様同士が交流できる機会を設けられるよう検討していきたいと思っています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○					
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	○				Instagramの更新されなくて残念	今後はInstagramの更新も行なっていきたいと思っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○					
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	○				こちらの項目における訓練は防犯以外は分かりません。説明や周知はされています。	広報にも載せて定期的に周知していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	○					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	○				計画の周知については分からない。面談などで見せてもらえれば。	面談でも改めて周知していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	○					
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	○				毎回楽しみにしています。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	○				とても楽しみに通っています。いつも楽しそうに「～するんだ！」と話してくれます。	子ども達が楽しめるプログラムを考え、遊びも新しい事を提案し工夫しております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	○				長期休業中の特別プログラムについて不参加の場合の過ごした方が不透明なのが気になる。	連絡帳をうまく活用して、別プログラムの内容を発信していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		岡喜児童デイサービス弥生台				公表日		2026年 3月 31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		設備基準は満たしていますが、人数によっては狭く感じる事もあるため、活動内容の工夫をしています。				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		人員配置基準に沿って職員を配置していません。人手不足の際は職員に協力をしてもらいシフトを調整しています。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		<input type="radio"/>	こどもに分かりやすいよう絵カード等を用いて環境整備を行なっています。	エレベーターホール前は階段があります。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎日、清掃・消毒を行っています。				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>						
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		<input type="radio"/>		月一の職員会議で話し合いをしています。多くの職員が参加できるよう毎日の朝礼などでも話し合っていきたいと思っています。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			月一の職員会議で話し合っています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			職員会議で意見等を把握しています。意見等を聞く機会を増やし、職員全員が意見を言うようにしていきたいと思っています。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>					
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>						
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>						
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>						
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			モニタリングの紙を配布し、全職員が記入して児童発達支援管理責任者に提出しています。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>						
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		<input type="radio"/>		標準化されたアセスメントツールも積極的に取り入れていきます。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>						
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		<input type="radio"/>		その日のこどもたちの様子によってプログラムを考えています。複数の職員の意見を取り入れてプログラムの立案をしていきたいと思っています。			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○		保護者様からの連絡事項や留意点がある場合は共有しています。今後は支援終了後に振り返りを行い、支援内容の確認もしていきたいと思っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	○			
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○		保護者様を通して、受診の状況や他事業所の利用状況などの情報を共有していただいております。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。		○		学校との直接的な情報共有はしていませんが、保護者様と連絡をとり、下校時間などを把握しています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		通所前の様子を聞き、支援の方向性を決めるのに役立てていきたいと思っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		今年度は対象児童がいませんでしたが、必要な場合は情報提供をしていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域他のこどもと活動する機会があるか。		○		地域のごどもと交流できる機会を見つけていきたいと思っています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			送迎時に一日の様子を伝え、必要に応じて電話や連絡帳でのやり取りをしています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	保護者様から情報を共有していただいております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○				